



実施状況（本宮市・4日目）

ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業のワークショップが本宮市で行われました。

平成27年8月3日（月）10:00～15:00

本宮市・ソレイユもとみや

〔ワークショップ〕

まず、Mocoステーションの近くにある「本宮映画劇場」を見学しました。

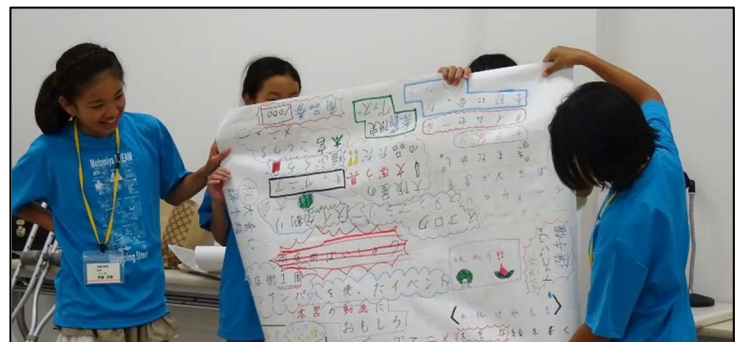
劇場は、大正3年に建築され、昭和38年に閉館した木造3階建ての劇場で、平成26年に築100年を迎えました。



館主の田村修司さんから、昭和32年製のカーボン式映写機や館内の施設、テレビが普及していなかった頃の盛況ぶりなどについて説明を受けた後、昔のアニメなどのフィルムを映写していただきました。

次に、ソレイユもとみやに戻り、商店街に賑わいを取り戻すためのアイデアについて話し合いました。

たくさん出されたアイデアを全て実現することは難しいので、「子どもが参加できるイルミネーション」と「サイコロを使った商店街すごろくゲーム」を実現することになりました。



もう少し具体的に話し合うため、後日、追加でワークショップを行うことになりました。

～ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業について～



この事業は、ふるさとの商店街に賑わいを取り戻すため、地域の子ども達が商店街について楽しみながら学び、考え、アイデアを実現することにより「商店街の活性化」と「子ども達のふるさとへの愛着心（まちづくりへの参画の第一歩）の醸成」を図るもので、平成27年度は会津若松市、南相馬市、本宮市の3地域で実施しています。ワークショップで子ども達が考えたアイデアを、子ども達が中心となって実現します。

※ 全国の皆様からいただいた寄付金を財源とする「福島県東日本大震災子ども支援基金」を活用しています。

商店街プロデュース事業

検索